

第
98
回

箱根駅伝

観戦ガイドブック

2022

創価大学陸上競技部駅伝部



獅子奮迅

ストライプインパクト



学生歌

作詞／沖洋

作曲／川上慎一

1. 紅群れ咲く つつじの丘を

白蝶あそこに 喜び舞いて
葉桜薫れる キャンパス広く
集える若人 緑のしげり
青嵐はげしく 天空吹いて
凛々しくそびゆる 白亜の学舎
筆とる心に 秘めたる思い
誰がために 人間の道学ぶかな

2. 桑の実みのれる 城跡ゆけば

栄枯の夢に たそがれこめぬ
父母想いて はるかを見れば
点々ともれる 灯 淡き
あおげば金星 妙なる光
燃えなんわが胸 正義の心
降りゆくとはりは 土塁をつつむ
誰がために 平和の要塞築きたる

3. むらさきただよう 武蔵の空に

沈黙を破りて 朝日は昇りゆく
学徒の姿に 自覚て立てば
青山洋々かなたに富士が
雄々しき理想 馳せたる君に
不二の峯真白く 染まりて嵩し
栄えある路征く 己に問うは
誰がために 生命の真求むかな

ご挨拶



学校法人創価大学
理事長

田代 康則

日頃より陸上競技部駅伝部に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

前回97回大会では全国各地の皆様からの大応援が力となり、4回目の出場で往路優勝、総合2位という素晴らしい歴史を残すことができました。誠にありがとうございました。

本年はチームスローガン「獅子奮迅」ストライプインパクト」を掲げ、コロナ禍が続く中においても、選手たちは知恵をしばり、工夫しながら地道に練習を重ねてきました。そして、夏の強化合宿を乗り越え、逞しく、着実に力をつけてきています。

新春の箱根路で「創価大学のストライプのタスキ」をつなぎ、選手が前回大会に引き続き、ストライプインパクトを与える力強い走りがある存分に発揮できるよう、応援をよろしくお願いいたします。

創価大学陸上競技部駅伝部 指導スタッフ



エノキ カスタカ
監督 榎木 和貴

日頃より創価大学駅伝部の活動に対し、ご理解と多大なるご支援をいただきありがとうございます。

長引くコロナ禍において、昨年初出場を決めていた出雲駅伝が中止となり、本年は満を持して臨んだ出雲駅伝では7位という結果を残すことができました。

第98回を迎える箱根駅伝では前回の往路優勝、総合2位という成績に周囲からの注目度も高まる中、更なる高みへの挑戦となります。

この夏の強化では月間900km走破を目標に足づくりに取り組み、チームの半数以上がこの目標を達成し力をつけてくれました。9月に開催された日本学生選手権(日本インカレ)では5000m、10000mにおいて3名が入賞を果たしチームの勢いを加速させています。

今年度のチーム目標は学生三大駅伝3位以上に掲げスタートを切りました。

6月に開催された全日本大学駅伝の選考会では出場権を逃し、出雲駅伝と箱根駅伝の2本になりましたが、目標達成に向けワンチームの精神でチャレンジして参ります。

年々、学生長距離界のレベルも上がっていく中、まさに“戦国駅伝”となるお正月の箱根駅伝では獅子奮迅の精神で挑みます。今年のスローガンには「ストライプインパクト」を掲げ、創価大学の赤、青のストライプユニフォームが皆様に「衝撃と感動」を与えられる存在になればと思います。

今大会も沿道での観戦は自粛となる可能性が高いですが、テレビ、ラジオの前で選手たちへの熱い応援をよろしくお願い申し上げます。



シノミヤ ノリヒコ
部長 篠宮 紀彦

理工学研究科教授

このたび、陸上競技部駅伝部の部長の任を拝命しました。全力でチームをサポートして参ります。よろしくお願い申し上げます。



セガミ ユゼン
総監督 瀬上 雄然



クボタ ミツル
コーチ 久保田 満



シカミ ユウタ
主将 三上 雄太

文学部・人間学科
出身校／遊学館高校 出身地／広島県
箱根駅伝では総合3位を目指し、応援してくださる方々に感動や衝撃を与えられるよう頑張ります！



ヨシダ マサヒロ
主務 吉田 正城

経営学部・経営学科
出身校／関西創価高校 出身地／京都府
全てに感謝し、適材適所の人材配置をしていきます！

4年生



3年生



2年生



1年生



第98回箱根駅伝 出走候補選手紹介

- 学部・学科
- 出身高・出身地
- 一言コメント



4年

オノデラ ユウキ

小野寺 勇樹



- 経営学部・経営学科
- 埼玉栄高校・埼玉県
- 去年のリベンジと最後の年、4年生としての意地を見せてつけてチームに貢献します!

4年

シマツ ユウダイ

嶋津 雄大



- 文学部・人間学科
- 若葉総合高校・東京都
- 毎年、選択を迫られる箱根駅伝。今年も全力で自分の勝利を掴み取る! 物語は続く...

3年

オガタ タカノリ

緒方 貴典



- 教育学部・教育学科
- 熊本工業高校・熊本県
- 任せていただいた区間でしっかり仕事をし、ロードの強さを証明します。

3年

カサイ ジュン

葛西 潤



- 文学部・人間学科
- 関西創価高校・愛知県
- 明るく楽しく元気よく!

3年

ニイナエ ユウタロウ

新家 裕太郎



- 経営学部・経営学科
- 大阪高校・大阪府
- 箱根駅伝希望区間での区間賞を勝ち取ります! いつどんな時でも走れる選手になります!!

3年

マツダ ソウタ

松田 爽汰



- 文学部・人間学科
- 滋賀学園高校・滋賀県
- 自己ベストを出して、主力を脅かす存在になる!

3年

ヨコヤマ カイヤ

横山 魁哉



- 経済学部・経済学科
- 島田高校・静岡県
- 全力を尽くして、チームに貢献できるように頑張ります!

2年

イシイ ダイキ

石井 大揮



- 経営学部・経営学科
- 倉敷高校・岡山県
- チームの為に全力で頑張ります!

2年

ヤマモリ リュウキ

山森 龍暁



- 経営学部・経営学科
- 鯖江高校・福井県
- 少しでも良い方向に貢献する走りをし、総合3位を勝ち取ります!

2年

ヨシダ ユラ

吉田 悠良



- 経済学部・経済学科
- 利府高校・宮城県
- チームに貢献する走りします!

1年

コブレ エイキ

小暮 栄輝



- 文学部・人間学科
- 樹徳高校・栃木県
- チームの勢いを作れるよう頑張ります!

4年

ナガイ　　ダイスケ

永井 大育

- 文学部・人間学科
- 樟南高校・鹿児島県
- 目標は希望区間での区間新記録です！記録にも記憶にも残るような結果を出し、笑顔で終わるように頑張ります！

4年

ナカタク　　タイキ

中武 泰希

- 経営学部・経営学科
- 向上高校・神奈川県
- 総合3位以内を取るために、4年生としてチームを勢いづける力強い走りをする！

3年

イチハラ　　リキヤ

市原 利希也

- 経営学部・経営学科
- 名経大高蔵高校・愛知県
- 去年の悔しさをチーム全員で晴らします。

3年

ハマノ　　マサキ

濱野 将基

- 法学部・法律学科
- 佐久長聖高校・神奈川県
- 山下りの神になる!!

3年

フィリップ ムルワ

- 経済学部・経済学科
- キタタボーイズ高校・ケニア
- 箱根駅伝では、自分の区間で、そして創価大学駅伝部全員で良い走りをする！

3年

ホンダ　　コウシロウ

本田 晃士郎

- 経済学部・経済学科
- 関西創価高校・福岡県
- 箱根駅伝で勝負できる選手になります。

2年

クワタ　　ダイスケ

桑田 大輔

- 文学部・人間学科
- 八頭高校・鳥取県
- 総合3位に貢献します！

2年

シムラ　　ケンタ

志村 健太

- 文学部・人間学科
- 関西創価高校・愛知県
- 準備を徹底して、運もタイムも引き寄せます！

2年

モリシタ　　ハル

森下 治

- 経済学部・経済学科
- 屋久島高校・鹿児島県
- 箱根駅伝で登り区間を走ります！そこで区間一桁を目指します!!

1年

ノダ　　タケチカ

野田 崇央

- 経営学部・経営学科
- 開新高校・熊本県
- 強さのある走りをしてチームに貢献します！

1年

フジノキ　　ジョウ

藤ノ木 丈

- 経営学部・経営学科
- 十日町高校・新潟県
- ポイント練習やレースを安定して走り、メンバーに絡む走りや勢いづける走りをします。

1年

ヨシダ　　リョウ

吉田 凌

- 経済学部・経済学科
- 学法石川高校・福島県
- チームに勢いづける走りをします！

第97回 箱根駅伝

本大会出場からわずか6年—— 往路優勝! 総合2位!

今年正月の箱根駅伝は赤青のストライプが鮮烈な記憶を刻んだ。1区福田悠一がトップと15秒差の3位で好発進すると、2区フィリップ・ムルワが2位に浮上する。3区葛西潤は東海大にかわされるも、東京国際大を抜き去り順位をキープした。4区嶋津雄大は日本人トップの快走でトップに立つと、5区三上雄太も山を好走。区間2位で天下の険を駆け上がり、サプライズともいえる往路初優勝を奪い取った。3強といわれた駒大、東海大、青学大の選手たちは三上に近づくことができず、リードは2分14秒まで広がっていた。

復路は芦ノ湖を真っ先にスタート。6区と8区で駒大に詰め寄られるも、狙い通りに7区原富慶季と9区石津佳晃で

2021年 1月2日・3日 〈出場4回目〉 往路1位／復路5位 総合2位



スロースタートとなった1区で、福田選手はペースを崩さず安定した走りで3位と好発進。

引き離す。石津は区間記録に13秒と迫る区間歴代4位の好タイムで突っ走り、2位駒大とのリードを3分19秒まで拡大した。このまま独走V、かと思われたが、10区小野寺勇樹が終盤に急失速。残り約2kmで駒大に大逆転を許した。それでも創価大は総合2位。4区途中から140km以上も首位を独走してきた快走劇、は見る者の心を揺さぶった。



2区・ムルワ選手が2位にあげて、3区・葛西選手へ襷リレー。



4区・嶋津選手が東海大学を抜き、ついにトップに立つ。



白バイ先導で往路初優勝へ向け独走する5区・三上選手。

なぜ快挙を成しえたのか

箱根駅伝は4回目の出場で過去最高順位は前回の9位。エントリー上位10人の10000m平均タイムは13位(29分05秒37)だったが、榎木和貴監督は「3位以上」という目標を変えなかった。十分に戦えるという手応えをつかんでいたからだ。12月に30秒の時差スタートで15kmの単独走を実施すると、前年チーム3番目のタイムを11人がクリア。前回1区で区間賞に輝いた米満怜のタイムも8人が上回った。

「米満が8人もいるチームなので、自信を持ってくれたと思います。私は『タイムで走るんじゃなくて人が走るんだ』ということを選手たちに言い聞かせてきました。10000m27分台の選手だから勝てないのではなく、自分の走りに徹すれば27分台の選手にも勝てるチャンスはある。1～9区までの選手は、そういう走りをしてくれたと思います」(榎木監督)。

「速さ、よりも」強さ、を求めてきた創価大の選手たちは1区から快走を連発させた。一方、3強はミスが目立った。「とにかく自分たちの走りに徹することができたのが往路優勝の要因かなと思います」と榎木監督。復路も9区まではパーフェクトといえる継走を見せて、出場4回目で大躍進を遂げた。



区間賞を叩き出した9区・石津選手から襷を受けたアンカー10区・小野寺選手。



6区・濱野選手は首位のまま山を下りきった。



箱根町から贈呈された寄木細工の第97回箱根駅伝往路優勝トロフィー



7区・原富選手は区間賞まであと2秒と迫る力走で後続を引き離し、8区・永井選手へ。

■第97回箱根駅伝 成績

総合成績	往路／復路	区	氏名	タイム	区間順位	通算順位
総合 2位 10:56:56	往路 1位 5:28:08	1	福田 悠一	1:03:15	3	3
		2	フィリップ ムルワ	1:07:18	6	2
		3	葛西 潤	1:02:41	3	2
		4	嶋津 雄大	1:02:49	2	1
		5	三上 雄太	1:12:05	2	1
	復路 5位 5:28:48	6	濱野 将基	58:49	7	1
		7	原富 慶季	1:03:12	2	1
		8	永井 大育	1:05:10	8	1
		9	石津 佳晃	1:08:14	1	1
		10	小野寺 勇樹	1:13:23	20	2

大輪の花を咲かせるために—— 積み重ねてきた1年の成果

今季は「三大駅伝で3位以上」という目標を立てるも、チームの足並みはなかなか揃わなかった。5月の関東インカレ(2部)は5000m・10000m・ハーフの3種目で「5つの入賞」を目標にしていたが、入賞できたのはフィリップ ムルワ(3年)のみ。通過が確実視されていた6月の全日本大学駅伝予選会はまさかの14位となった。練習はしっかりできていたが、実力を発揮することができずに苦しんでいた。しかし、最上級生がチームを変えていく。

主将の三上雄太は背中チームを引っ張った。副主将の永井大育、日本人エースの嶋津雄大らがサポート。7人しかいない4年生は練習を盛り上げるだけでなく、下級生と積極的にコミュニケーションを図るようになった。徐々にチームに一体感が生まれて、夏合宿は昨年以上の走り込みに成功。トラックレースで好タイムが出るようになり、10月には出雲駅伝に初参戦した。正月の晴れ舞台に向けて、選手たちは汗を流し続けている。



ナイター設備も充実した記念グラウンド



チームを献身的に支える女子マネージャー達



グラウンド周囲のクロスカントリーコース

チームと個人の課題克服

創価大はガーミンのGPSウォッチを活用して、しっかりと走り込んでいる。選手全員がアプリでグループ登録しており、そのデータを共有。月間走行距離もランキングとして出るため、選手たちはゲーム感覚で競い合ってきた。7月末にはガーミンのヘルスメーターも4台導入。体重、BMI、体脂肪率、体内水分量、骨格筋量などを自分で把握できるようになった。選手たちは食事や栄養バランスにもさらに気をつけるようになり、貧血や故障者も少なくなっている。

箱根駅伝で花の2区を担ったフィリップ・ムルワ(3年)は区間6位に終わったのが納得できずにいた。その後は、自主練習で駅伝部寮の前にある約300mの上り坂ダッシュを10本ほど入れるなど、ハードな上り坂に対応できるように取り組んできた。同3区で区間3位と快走した葛西潤(3年)、同6区を区間7位でまとめた濱野将基(3年)、同10区を担った小野寺勇樹(4年)は箱根後に故障もあったが、それを克服して調子を上げている。



キャンパス内の高低差を活かしたトレーニング



管理栄養士とのミーティング



トレーナーによるマッサージ

夏合宿で成長した選手

夏合宿は第1次を長野・菅平で実施。まずは「脚作り」に取り組み、ペースを上げずにじっくりと走り込んだ。第2次は新潟・妙高高原で行い、徐々にトレーニングの質を高めていった。第3次9月は北海道・深川、岐阜・御嶽に分かれて実施。北海道組は出雲駅伝に向けたスピード対応、御岳組は日本インカレ出場選手の高地トレーニングと箱根駅伝を見据えた山対応。それぞれの目的に合わせてトレーニングを行った。

チームとしては昨年の夏は月間走行距離で「800~850km」が目標だったが、今年はターゲットを「900km」まで上げた。達成率は6割ほどだったが、3年生の新家裕太郎、2年生では山森龍暁、桑田大輔、石井大揮。1年生では小暮栄輝、吉田凌らがしっかりとトレーニングを積んだ。



妙高高原での走り込み



林間のクロスカントリーコース



新潟・妙高高原合宿



長野・菅平セミナーハウス前



北海道・深川合宿



飛騨・御岳 高地合宿



合宿を支えるマネージャー陣

レースへの挑戦

春には中大記録会、平成国際大長距離競技会、日体大長距離競技会、法大競技会などに出場。嶋津雄大(4年)が10000mで28分34秒40の自己ベストをマークした。しかし、5月の関東インカレは厳しい戦いになった。フィリップ・ムルワ(3年)が10000mで2位に入るも、5000m、10000m、ハーフマラソンで他の入賞者はなし。6月の全日本大学駅伝予選会も総合14位に沈み、伊勢路キップをつかむことができなかった。

それでも徐々に調子を上げてきて、7月のホクレン・ディスタンスチャレンジ深川大会は5000mでムルワが創価大記録となる13分30秒44、新家裕太郎(3年)が自己ベストの14分02秒16。7月の早大学競技会5000mでは山森龍暁(2年)が自己ベストを25秒も短縮する14分04秒36をマークした。

さらに9月の日本インカレでは10000mでムルワが優勝争いを演じて28分00秒36の2位、嶋津が日本人トップを争い、28分53秒52で6位(日本人2位)。5000mでは新家が14分08秒92で8位入賞を果たした。秋には平成国際大記録会、絆記録会、国士大競技会などに出場して、スピードを磨いた。中距離ランナー、望月遥平が800m／1500mに於いて入賞した。



関東インカレ 1500m 望月選手



早稲田大学競技会 5000m 山森選手



全日本大学駅伝選考会 ムルワ選手

そして、第98回箱根駅伝 へ挑む―（注目の選手紹介）

目標達成のキーマンとなるのが前回も大活躍した三上雄太（4年）、嶋津雄大（4年）、葛西潤（3年）だろう。三上は昨年11月の「激坂最速王決定戦2020@ターンパイク箱根」の登りの部（13.5km）で各校の5区候補たちを抑えて優勝。本番でも期待通りの活躍で区間2位と好走した。今回は、「区間賞を奪いたい。区間新記録も目指します」と意気込んでいる。

前々回10区で区間賞、前回4区で区間2位（日本人トップ）の嶋津は、「10区の区間記録を持っているので、今度は9区で区間記録を塗り替えて、2つ並べたいなという野望があります」と復路のエース区間に照準を定めている。

前回は3区で区間3位と好走した葛西は前半を故障で出遅れていたが、今後の復調に期待したい。それから新家裕太郎（3年）にも注目したい。6月の全日本大学駅伝予選会で3組最下位に沈んだが、大舞台でも力を発揮できるようになった。箱根では主軸としての活躍を見せてくれるだろう。



第33回 出雲駅伝

2021年 10月10日
初出場 総合7位

初陣となった出雲駅伝で7位

前回はコロナ禍で中止となったため、今回が初出場となった出雲駅伝。創価大は「3位以上」を目指して戦った。1区緒方貴典（3年）は快調にレースを進めるも、残り1kmのスパート合戦に競り負け、トップ青学大と26秒差の11位で滑り出した。新家裕太郎（3年）もスピード区間2区を区間10位として順位を一つ押し上げた。3区フィリップ・ムルワ（3年）は区間賞の快走。8人抜きで2位に急浮上した。4区濱野将基（3年）が暑さと強風の中、粘るが7位で襷を渡す。5区は学生駅伝初出場の桑田大輔（2年）が冷静にレースを作り、順位をキープした。最終6区は志願して入った嶋津雄大（4年）が、気温30度を超える暑さのなかで帝京大をかわしたものの、駒大に抜かれて、7位でゴールを迎えた。

榎木和貴監督は、「満足できる結果ではありませんが、課題が見つかった大会になったと思います」と正月決戦を見つめていた。



区間賞を叩き出した3区・ムルワ選手



出雲駅伝初出場となった創価大学ランナー達

■ 第33回出雲駅伝 成績

区	氏名	タイム	区間順位	通算順位
1	緒方 貴典	24:07	11	11
2	新家 裕太郎	16:54	10	10
3	フィリップ・ムルワ	23:49	1	2
4	濱野 将基	19:43	9	7
5	桑田 大輔	19:53	7	7
6	嶋津 雄大	31:11	9	7



第97回大会 濱野選手



芦ノ湖畔 箱根駅伝記念碑と
ブロンズ像



復路スタート

一の鳥居

6区/20.8km

箱根芦ノ湖

往路ゴール

●箱根芦ノ湖 予定時刻
往路/13:25ゴール
復路/8:00スタート

箱根寄木細工の職人が手がける、 世界にひとつの箱根駅伝トロフィー

2021年の往路優勝トロフィーの
デザインテーマは「鬼滅の刃」がモチーフ

毎年、箱根駅伝往路優勝校に贈呈されるトロフィーは、地元箱根町畑宿にある、「金指ウッドクラフト社」で製作される箱根寄木細工。毎年その年のテーマを決め、無垢の寄木細工で造られている。創価大学に授与された2021年仕様は「鬼滅の刃」がモチーフとなった。トロフィーには市松模様など「鬼滅の刃」の主人公達が着ている羽織や着物の模様が採用されている。



4区で活躍!

箱根の創価ランナー

福田 悠一

第96回大会(2020年)/区間4位

9位で襷を受けた4区・福田選手は、平塚中継所を出発すると順調にペースを上げ、区間4位の好走で早稲田大、明治大を抜き、7位まで順位を上げて5区の山上に挑む主将・築館選手に襷を託し、往路7位という当時のチーム史上最高の記録に貢献した。

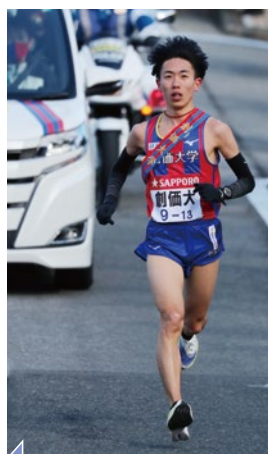


7区/21.3km

小田原中継所

5区/20.8km

●小田原中継所
通過予定時刻
往路/12:13
(繰り上げ時間:15分)
復路/8:58
(繰り上げ時間:20分)



5区 第97回大会 三上選手



第97回大会 原富選手

7区

第98回大会への展望 (創価大学)

前回大会は往路V、総合2位。そのメンバーが7人残っている。2区候補のフィリップ・ムルワ(3年)は昨年よりも力をつけており、主将・三上雄太(4年)も前回(区間2位)の経験を生かした走りが期待される。前回4区でトップに立った嶋津雄大(4年)は、何区を任されても、ドラマチックな激走を見せてくれるだろう。この3本柱、がしっかりしているだけに1区の出だしがポイントになる。榎木監督も「理想は前回のように前半からいい流れをつかむこと。1区の強化が求められると思います」と話している。

チームとしては、前回3区を快走した葛西潤(3年)、日本インカレ5000mで8位入賞を果たした新家裕太郎(3年)、前回の経験者である永井大育(4年)、小野寺勇樹(4年)、濱野将基(3年)、全日本大学駅伝予選会に出場した横山魁哉(3年)、山森龍暁(2年)、それからロードに強い緒方貴典(3年)、桑田大輔(2年)や小暮栄輝、吉田凌ら1年生も力をつけており、10人のレギュラー争いは激しくなりそうだ。前回のようにレース前半で好位置につけることができれば、往路でのトップ争い、を演じられる可能性が

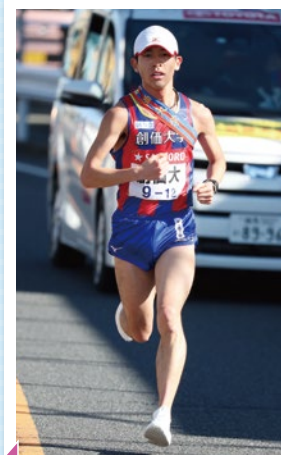
4区で活躍!

箱根の創価ランナー

セルナルド 祐慈

第93回大会(2017年)／区間5位

セルナルド選手は、この駅伝を陸上人生最後のレースと決め、「悔いのない走りをしよう」との思いで4区を軽快に飛ばしていた。前を行く、調子が上がらず苦しい走りだったライバル校のランナーに追いつくと、セルナルド選手は彼の背中をポンッと叩いて励まし、しばらく並走した。実はこの選手は、セルナルド選手が夏合宿に参加したことのある駅伝名門大学の選手で、セルナルド選手にとっては共に汗を流した、敵ではなく同志だったのだ。このスポーツマンシップあふれる出来事は、この大会の印象的なシーンとなった。



4区

第97回大会 嶋津選手

大磯

平塚中継所

相模川

4区/20.9km

茅ヶ崎

- 平塚中継所 通過予定時刻
- 往路／11:11
(繰り上げ時間:15分)
- 復路／10:01
(繰り上げ時間:20分)

8区/21.4km



第97回大会 永井選手

8区



3区

第97回大会 葛西選手

あると思われる。

巨大戦力で連覇を目指す駒大を筆頭に青学大、早大、順大、東洋大、東京国際大などライバル校は強力だ。5000mや10000mのタイムは昨年度よりも大幅に向上しており、シード権争いも例年以上に熾烈になってくるだろう。それでもチームに迷いはない。「本番に向けて、ハーフのトライアルなどを組み込んでいながら長い距離やロードに対応していきたい。新たにどこまでいけるか。ライバルは自分たちです」と榎木監督。今回も「速さ、ではなく

「強さ」を求めて仕上げていくつもりだ。

5回目の出場となる箱根駅伝はこれまでとは周囲の見方が変わってくる。チームの目標は「3位以上」。前回の結果がブロックでないことを証明して、「新たな歴史」にチャレンジしたい。2022年正月、創価大が再び、箱根路で強烈なインパクトを残す姿に期待したい。

2区で活躍!

箱根の創価ランナー

ムソニ・マイル

第93回大会(2017年)／区間4位

全区間中、最も走行距離が長く、権太坂をはじめとする難所を抱えるため、各大学がエースを投入する「花の2区」において、ケニア出身の留学生ムソニ・マイル選手は、1年生ながら落ち着いた走り、目を見張る活躍を見せた。17位で襷を受け取ると、区間4位の激走で7人ものごぼう抜きを見せ、一気に10位まで順位を上げた。



第97回大会 小野寺選手 10区

●戸塚中継所 通過予定時刻

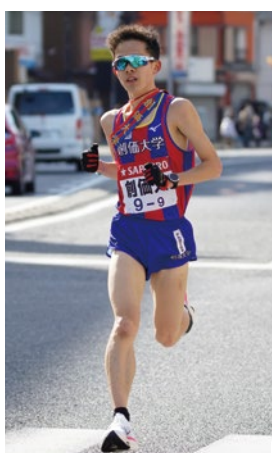
往路／10:08
(繰り上げ時間:10分)

復路／11:05
(繰り上げ時間:20分)

9区/23.1km

戸塚中継所

3区/21.4km



第97回大会 石津選手 9区



2区 第97回大会 ムルワ選手

10区/23.0km

鶴見中継所

2区/23.1km

●鶴見中継所 通過予定時刻

往路／9:01
(繰り上げ時間:10分)

復路／12:17
(繰り上げ時間:20分)

嶋津 雄大

第96回大会(2020年)／区間1位(区間新)

現・10区 区間記録保持者

シード圏内の10位まで55秒差の11位で襷を託されたアンカー10区・嶋津選手は、そこから驚愕の走りを見せる。9km付近で10位の中央学院大を捉え、さらに東洋大を抜き去ると、9位で大手町へ。13年ぶりとなる区間新の大記録とともに、悲願のシード権獲得という金字塔を打ち立てた。



復大学駅伝競走 ★ SAPPORO 創価大

1区/21.3km

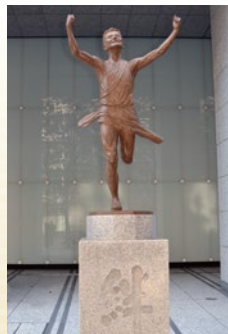
復路ゴール

大手町

往路スタート

- 往路107.5km
- 復路109.6km
- 総合217.1km

- 大手町 予定時刻
往路／8:00スタート
復路／13:27ゴール

大手町 読売新聞社前
箱根駅伝記念モニュメント

米満 怜

第96回大会(2020年)／区間1位(歴代2位タイ)

ハイペースでの展開のなか、1区の米満選手は序盤から終始先頭集団で快走を続け、鶴見中継所の300m手前で一気に仕掛け独走。そのままトップで2区・マイル選手へ襷を繋いだ。本学初の区間賞となった1時間1分13秒の記録は、区間記録と7秒差の歴代2位タイとなる好タイムだった。



1区

第97回大会 福田選手

現コース最高記録

- 第1区(21.3km) 1時間1分06秒:佐藤悠基(東海大学)第83回(2007年)
- 第2区(23.1km) 1時間5分49秒:イエゴン・ヴィンセント・キベット(東京国際大学)第97回(2021年)
- 第3区(21.4km) 59分25秒:イエゴン・ヴィンセント・キベット(東京国際大学)第96回(2020年)
- 第4区(20.9km) 1時間0分30秒:吉田祐也(青山学院大学)第96回(2020年)
- 第5区(20.8km) 1時間10分25秒:宮下隼人(東洋大学)第96回(2020年)
- 往路記録(107.5km) 5時間21分16秒:青山学院大学 第96回(2020年)
- 第6区(20.8km) 57分17秒:館澤亨次(東海大学)第96回(2020年)
- 第7区(21.3km) 1時間1分40秒:阿部弘輝(明治大学)第96回(2020年)
- 第8区(21.4km) 1時間3分49秒:小松陽平(東海大学)第95回(2019年)
- 第9区(23.1km) 1時間8分01秒:篠藤淳(中央学院大学)第84回(2008年)
- 第10区(23.0km) 1時間8分40秒:嶋津雄大(創価大学)第96回(2020年)
- 復路記録(109.6km) 5時間23分47秒:東海大学 第96回(2020年)
- 総合記録(217.1km) 10時間45分23秒:青山学院大学 第96回(2020年)



#ストライプインパクト “リツイート”応援キャンペーン

広報Twitterで配信する #ストライプインパクト がついた投稿を皆でリツイートし、駅伝部への応援をお願いします！

- ① @soka_univをフォロー
- ② 駅伝部に関する投稿をRT



創価大学 箱根駅伝応援ページです！
動画や最新ニュースを掲載しています。



箱根駅伝 公式サイト
(関東学生陸上競技連盟・読売新聞)



日本テレビ 箱根駅伝サイト



創価大学

創価大学 陸上競技部駅伝部

〒192-0016 東京都八王子市谷野町270 太陽の丘クラブハウス白馬合宿所

TEL:042-691-6935

<https://soka-ekiden.com>

